

## 新任役員あいさつ

### ■ ころ新たに

副理事長 事業委員会担当理事 西田剛毅



令和3年度第2回理事会で、精華町シルバー人材センターの副理事長に選任されました。微力ですが、会員の皆さまの期待に応えるべく頑張りたいと思っています。よろしくをお願いします。

私のセンターでの仕事は、道路パトロールや不定期提供の仕事をしており、理事としては入会説明会、就業相談、地域班活動を担当しています。

さて、センターは会員の自主的な活動を通じ、「会員の就業機会の拡大」、「生きがいの充実」と「福祉の向上」、「活力ある地域社会づくりに寄与する」ことをめざしています。

私は、「自主・自立・共働・共助」の理念を大切にし、会員や理事（役員）・事務局が密に連携をとり、協力して会員の増強等の組織運営、仕事の開拓、受注の拡大等の事業運営に取り組んでいけたらと思います。そして、毎日が新鮮で、面白い、嬉しい、活動が楽しい、友達も誘いたいと会員が感じるセンターにしたいと考えています。

### ■ 会員皆さまの意見を仰ぎながら

広報委員会担当理事 潮田哲男



令和3年度定時総会で新しく理事に選任されました。

微力ながら精いっぱい務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

縁あって、精華町に住まうようになり、長年自宅と会社と東京本社を行き来する生活が続き、自らの街について知ることは、皆無のような状態が続きました。退職後不規則な生活になりがちになり、あるときシルバー人材センターと巡り合い、入会する機会を得ることができました。

入会後の講習、研修、就業を通じて多くの知人・友人を得ることができ、大都会ではない人と人の温かい交流を得ることができました。

誰もが生きがいをもって活躍でき、長年培った能力を発揮できる場こそシルバー人材センターです。高齢者雇用安定法が改正され、ますます社会の高齢者への期待が高まっています。シルバー人材センターとしては更なる会員増が必要な時期に、新しく広報委員として選任され、まだ何もわからず今後の勉強にかかっているところですが、会員皆さまの意見を仰ぎながら職務に全うできるよう努めてゆきたいと思っています。

未熟ですが今後ともよろしくお願いいたします。

### ■ 気負わずにやってみるか

安全・適正就業委員会担当理事 野口康治



理事を選任する会議なんか「出来レース」と他人事のように座っていた会議ですが、数回重ねてもみんながもっともな理由をつけて理事就任を拒否。また解散かなと思っていたとき、議長が「野口さんを推薦する会員さんがいました」と発言したことで一気に会議終了の雰囲気になりました。

地域の班長会議も数回しか出席していないし、地域懇談会、会員研修会、その他シルバー人材センターの行事にもまったく関心はなく、事務所にも会費を納めにいく程度でした。その場の雰囲気を受諾してしまったものの、だいじょうぶかな？ という思いが日に日に大きくなっていきました。

安全・適正就業委員会の担当理事を任命され、前任者から引き継ぎを受けたり、連合会主催の安全・適正就業推進大会に参加させてもらったおかげで、少しは前向きになれたかなと思っています。

シルバー人材センターの会員になった目的は、「仕事（報酬）」と「人との交流」でした。忘れかけていた「人との交流」が仕事の枠以外にも広がることを期待しています。